



228

この記事がすごい！ 毎日新聞今週のこだわり4本

2024年9月15日号

編集／毎日新聞社カスタマーリレーション本部

自民党総裁選 日本記者クラブ討論会

15日(日)=1、3面

自民党総裁選の立候補者9人による日本記者クラブ主催の討論会が14日東京都内で開かれ、「政治とカネ」や経済政策をめぐる論戦が交わされます。

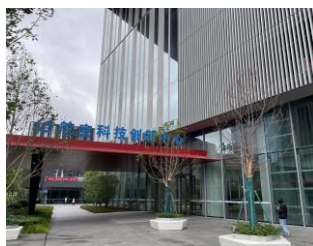
各候補による討論や会場からの質疑応答など、当日の様子を15日朝刊紙面でたっぷりお届けします。



きしむ世界 中国の過剰生産 16日(月)=1、3面

鉄鋼や造船、電気自動車（EV）などの製造で圧倒的な強さを見せる中国は、かつて手薄だった航空機業界でもジェット機開発を進め、米ボーイング社と欧州エアバス社の2強体制の切り崩しを狙います。

一方、こうして全方位で製造強国を目指す中国の方針は、「過剰生産」を生むとして先進国や新興国からも警戒の目が向けられ始めました。中国製造業の強さと問題点について航空機業界の現場から迫ります。



航空関連の新興企業が集積する大型ビル＝四川省成都市で7月撮影

特集 **ワイド**

娘と母の「虎」語り

18日(水)=夕刊2面

「母を同席させていいですか」。社会学者の富永京子さんに、NHK連続テレビ小説「虎に翼」について取材を申し込んだら、そんな異例の提案を受けました。

男女差別などさまざまな社会問題

を描いて話題になっているこのドラマは、自分自身の生活や価値観に引きつけると、どう見えるのでしょうか。母と娘への同時インタビューから、記者もあれこれと思索を深めていきます。



生活に欠かせない食品の値上げラッシュが続き、家計を苦しめています。切り詰めた生活で、消費者の間には「値上げ疲れ」がまん延しています。子供食堂の運営などにも支障をきたし、社会全体に与える影響は深刻です。価格高騰の大き

論点 食品値上げ いっままで？

20日(金) Ⅱオピニオン面

な原因だった極端な円安は今、落ち着きつつありますが、値上げの波は今後、沈静化していくのでしょうか。経済評論家の加谷珪一さん、節約アドバイザーの丸山晴美さんに聞きました。

MAINICHI
毎日新聞

竹橋の窓辺から
編集後記
まとまって休めるお盆に帰省し、実家の墓じまいをしました。私と同じように終活のお悩みをお持ちの方もいらっしゃると思います。毎日新聞社の「生活の窓口」は28日、「おひとり身の高級感」を現し、東京・竹橋で開催します。身寄りがない、どうすればいい、なくなった後の事務、対処できるか。わかりやすくお伝えしますので、ぜひお越しください。
(小林知史)

